

あさがお

花ことば…「固い絆」

No.125 あさがお Vol.27

■発行 令和7年7月1日

■編集

戸塚第三地区広報部会

■発行者

戸塚第三地区連合町内会

会長 中島 茂

戸塚第三地区社会福祉協議会

会長 寺尾 正彦

新年度ご挨拶

多彩な年になります ～皆様のご協力を！～

戸塚第三地区連合町内会 会長 中島 茂



連合町内会会長として3年目になります。よろしくお願い致します。

令和7年度に入り各自治会・町内会の総会も済み、各種事業に取り組まれている事と存じます。今年度は、夏祭り、盆踊り大会の時期に参議院選挙、横浜市長選挙が実施されます。事業運営に支障が無いよう、取り組みをお願い致します。また10月から11月にかけて5年に1度の国勢調査が実施されます。皆様のご協力をお願い致します。

本年度から連合町内会、社会福祉協議会のあり方を規約に示し、第三地区部会の所属が決まり、実施します。ハー

第5期の取り組みが令和8年度に向け計画中です。

第三地区会員は約4,400世帯ですが、高齢者の一人暮らし、お身体に不安のある方など、様々な方が居住されています。自治会、町内会、第三地区事業においても健常者のみの対象ではなく、誰もが参加できる事業でありたいと考えます。想い合いで、休憩場所に椅子等の設置で温かく迎えができる事を期待します。

役員の担い手が減少傾向にあり業務量が増加しています。数多くの役員による運営が望ましいと考えますので皆様のご協力をお願い致します。

地区社協 一步・一步前へ

戸塚第三地区 社会福祉協議会
会長 寺尾 正彦

昨年度は、一昨年に作成した地区社協「理解促進ツール」を使い、地区内の自治会・町内会長および民生児童委員と研修を行い、地区社協の理解を深めました。

地区社協活動は特別なことをするものではありません。地域内でお困りごとを発見し、共有し、みんなで解決に取り組むことです。ただ、地区社協だけでは問題が解決できるわけではありませんので、区役所・ケアプラザ・区社協に相談して解決を図ります。お困りごとは地域内のアンテナを高くして、個人情報尊重しながら解決しなければなりません。

今年度の課題は、アンテナを高くするにはどうするかです。

令和6年度定期総会開催

5月24日(土)開催の総会において、新年度の役員が下記の通り選任されました。

	役職(分掌)	氏名	所属
連合町内会	会長	中島 茂	坂本町内会
	副会長	渡辺 敬昭*	ファミリー戸塚自治会
	副会長(事務長)	小糸 利秋*	谷矢部西町内会
	副会長(会計担当)	雨森 美知典	ゼファーヒルストウ横浜戸塚自治会
	会計	二宮 順子	鳥が丘自治会
	会計監査	田邊 哲男*	協和町内会
	会計監査	田中 芳広	ラムーナ自治会

	役職(分掌)	氏名	所属
社会福祉協議会	会長	寺尾 正彦	アザリエ自治会
	副会長	中島 茂*	坂本町内会
	副会長	長谷川 和三	戸塚陽栄自治会
	副会長(事務長)	雨森 美知典	ゼファーヒルストウ横浜戸塚自治会
	副会長(ハートプラン担当)	渡辺 敬昭*	ファミリー戸塚自治会
	副会長	安谷屋 孝子*	ラムーナ自治会
	会計	二宮 順子	鳥が丘自治会
	会計監査	田邊 哲男*	協和町内会
	会計監査	林 裕之*	戸塚陽栄自治会

*は新任の方

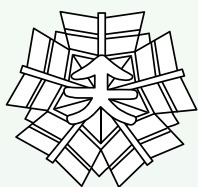
Contents



- 1 戸塚第三地区連合町内会／社会福祉協議会
新年度ご挨拶・戸塚第三地区令和6年度総会開催
- 2・3 戸塚第三地区小中学校 校長先生のご挨拶
- 4 特集 我が町内会／自治会の歴史
ゼファーヒルストウ横浜戸塚自治会編
- 5 自治会・町内会 春の行事
医事座談会
更生保護女性会 地域講演会

- 6 部会紹介 広報部会
体育部会・青少年部会 春のハイキング
環境事業部会 合同施設見学会
- 7 連載 応援したい!地域の顔 鮫ヶ井嘉子さん
Welcome to ぶらっと情報局
- 8 防災訓練
令和7年度 行事予定
表彰
編集後記

戸塚第三地区 小学校 校長先生のご挨拶



横浜市立矢部小学校

ふれあう ためす つくりだす やべっ子 きらきら かがやこう

校長 内山 聖司



本年度4月より、矢部小学校に着任いたしました、内山 聖司(うちやま せいじ)と申します。どうぞよろしくお願いいたします。自然豊かで地域の方々が協力的な矢部小学校に着任できてとてもうれしく思っています。

本年度は新入生を新たに117名迎え、全校児童704名のスタートとなりました。私自身、1年生が学校探検で校長室の見学に来たり、6年生とは国会議事堂見学と一緒に رفتりして、子どもたちとの関わりが増えてくる中で、矢部小の子どもたちの素直さや優しさを感じる

ことができています。校庭には新しいプレハブ校舎が建ちました。校庭は狭くなりましたが、新しい図書室もオープンしました。地域の会合等で活用されることもあるかと思います。また、本年度は水泳学習を外部の施設をお借りして行なうなど新たな取り組みも行います。職員一同全力で子どもたちの成長を支援していきたいと思っております。地域の方々にはこれまで同様、あたたかなご支援・ご協力をよろしくお願い申し上げます。



横浜市立鳥が丘小学校

のびのびはばたけ、鳥が丘の子

校長 高田 桂太郎



今年度4月より着任いたしました高田 桂太郎と申します。戸塚区は初めての着任ですが、鳥が丘の子どもたちに囲まれていますと何故か懐かしささえ感じてしまいます。

登校時間、門に立っていますと、子どもたちが「おはようございます。」素敵な挨拶をしてくれます。中には通学路で捕まえたダンゴムシを見せながら、まるで科学者のように説明してくれる子もいます。また、休み時間には1年生の子が「先生、池のところに来て!」と私を呼びに来たので何かあったのかと慌てて行ってみると池に一輪の睡蓮が咲いていたのです。「これ見てほしかったの?」ときくと、嬉しそうにこくりと頷きました。

鳥が丘小の子どもたちは、みんなとても素直で素敵な子どもたちばかりです。そして、子どもたちが安心して笑顔で通学し学校生活を送れるのは、日頃より子どもたちの健康管理や安全の見守り等でお力添えをいただい

る保護者の皆様や地域の皆様のおかげにほかなりません。これからも職員一同子どもたちを全力で支えてまいりますので、引き続きご理解とご協力のほど、どうぞよろしくお願い申し上げます。

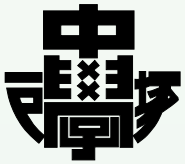


校庭の池に咲く睡蓮



ツツジに囲まれた中庭

戸塚第三地区 中学校 校長先生のご挨拶



横浜市立戸塚中学校

地域・保護者から応援していただける学校



校長 栗田 智則

戸塚第三地区連合町内会の皆さまには、日頃より本校の教育活動に対して、多大なるご理解とご支援をいただき、心より感謝申し上げます。これまでに約31,000名を超える卒業生を輩出した本校は、次年度で創立80周年を迎えることとなります。今年度は、新たに273名の新入生を迎え、全校生徒数857名、教職員63名でスタートしました。

校舎の老朽化が懸念されますが、校舎の耐震化工事は既に終了していて、教室の空調も完備しています。昨年



度までに、エレベーターの新設工事、A棟とB棟の各階の連結ならびにA棟2階と体育館を連結する渡り廊下設置工事、地域防災倉庫と校庭体育倉庫の新設工事、C棟トイレのドライ化工事、給食配膳室の設置工事、個別支援学級教室の拡張工事等が終了し、生徒の学習環境・教育環境が少しずつ良好になってきています。災害時対策や熱中症対策を考慮して、校舎と体育館に飲み物の自動販売機をあわせて5台設置しました。あとは、体育館の空調設備設置と特別教室(被服室・調理室・金工室・木工室等)の空調設備設置工事が待たれるところです。

今年度も、地域からの応援をバックボーンとして、「一人を大切に温かみのある学校」を目指して充実した教育活動を実践してまいります。引き続きよろしくお願い申し上げます。



横浜市立領家中学校

「4EVER(フォーエバー)」のスローガンのもとに
～領家中開校40年目～

校長 熊野 リカ

笑顔あふれる生徒たちと、温かく見守りいただける地域の皆様に元気もらいながら、領家中で4年目を迎えることができました。今年度も引き続き、どうぞよろしくお願いいたします。

今年度は152名の新入生を迎え、全校生徒444名でのスタートとなりました。私が着任した令和4年より40名強生徒が減っており、学校が小さくなっていることをひしひしと感じます。とはいえ、個性豊かな生徒たちのエネルギーは変わらず、5月16日の体育祭ではその力を大いに感じました。当日は、朝の開会式が最も気温が高いという、運動には絶好の天気。昨年度から始まった大縄跳び前のパフォーマンスはますます工夫が凝らされ、クラスの熱意が表れていました。

今年は領家中が開校して40年を迎えます。それを意識して、生徒会スローガンも「4EVER」としてくれまし

た。「EVER」は「これまで」「いつか」「さらに、ますます」など、様々な意味があるようです。40年の「これまで」を大切に「いつか」の未来へ「さらに」発展していったほしい、そんな願いとも重なります。記念に残る40年目にしたいと思います。今後ともご理解、ご支援を賜りたく、お願い申し上げます。



5月16日 体育祭の様子

連載

詳しい人に
聞いてみた!

我が

町内会／自治会の歴史

ゼファーヒルズトウ横浜戸塚自治会編

ゼファーヒルズトウ横浜戸塚自治会
会長 雨森 美知典

■ 歴史及び建物概要

ゼファーヒルズトウ横浜戸塚自治会は、2003年11月に東海通信工業(株)の跡地に竣工した8階建て141戸のマンションに設立されました。矢部町中央北端に位置し、上矢部町と隣接する、知る人ぞ知る急坂の途中にあります。ここでは、ゼファー自治会の活動を年代順にご紹介します。



1. 創世期 (2003年～2006年)

2005年、マンション管理組合の一部として発足し、今年で20周年を迎えました。翌2006年には本格的に活動を開始し、第三地区連合町内会に加入。年末には自治会の一大イベントであるもちつき大会をスタート。同時期に「子ども会」も発足し、歓送迎会など子ども向けの活動もスタート。この頃は子どもが多く、特に賑やかな時期でした。



2. 成長期 (2007年～2011年)

2007年、高齢者を対象とした「ひまわり会」を発足し、お花見やピクニック、バーベキューなどの活動を開始。若年層も参加し、世代を超えた交流の場として盛り上がりました。子ども会では、近くの公園で独自の運動会を開催しました。



3. 発展期 (2012年～2016年)

この頃、子どもたちは第三地区主催のドッジボール大会やドッジビー大会に積極的に参加し、ドッジビー大会では2012、2013年に準優勝、2015、2016年には優勝を果たしました。以降は事前練習を行うなど、さらなる盛り上がりを見せています。



4. 活性期 (2017年～2019年)

広報新聞『Run to the Hills』

を創刊し、年間5回の発行を続け、現在は40号に到達。自治会イベントや防災など幅広い話題を取り上げ、活動の活性化に貢献しています。健民体育祭では、谷矢部東・竹の下・ゼファーの3町内合同チームが3位入賞。ペタンク大会やソフトバレー大会といった大人のイベントも盛況で、ペタンクは2018、2019年に連覇を果たしました。



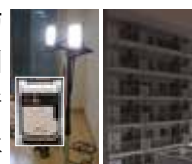
5. 試練期 (2020年～2021年)

ご存じコロナの影響でもちつき大会や防災訓練、子ども会の歓送迎会など、あらゆるイベントが中止となりました。もちつき大会⇒鏡餅配布、防災訓練⇒リーフレット配布、歓送迎会⇒卒業生/新入生集合写真撮影を代替策として実施。自治会定例会もオンラインで開催するなど工夫を重ねました。



6. 新生期 (2022年～現在)

従来の防災訓練に加え、有志による防災チームを結成し、マニュアル作成と訓練を開始しました。マニュアルに沿った行動をスタンプラリー形式で実施。直近では発電機や投光器の導入に伴い、夜間の防災を想定した訓練も行いました。マンション共用部の照明を可能な限り消し、暗闇での行動を体験することで、より実践的な訓練となりました。



■ まとめ

ゼファー自治会も少子高齢化が進みますが、構築された住民同士の強い結びつきは揺るぎません。ただの自治運営ではなく、世代を超えた交流と共助を軸に、これからも“顔の見える関係”を深め、地域の未来を共に創っていきます。

自治会・町内会 春の行事

柳作町内会 新中学1年生お祝い会



坂本町内会 子ども会 6年生を送る会

坂本町内会館にて、参加児童の名前を用いたビンゴゲームをし、ビンゴになった後も『全員の名前が出るまで続けたい!』と、大盛り上がりでした。卒業生から、6年間の感謝をお伝えする場面では、立派に成長した姿を見せてくれました。きっと在校生には、とても素敵なお兄さん、お姉さん達で輝いて見えたのではないかと思います。卒業生の皆さん、本当におめでとうございます。



雲林寺花まつり

4月6日(日)に戸塚区仏教会主催の花まつりが雲林寺でひらかれました。本堂の中でお坊さま方の読経に始まり、第二部は、さこみちよさんの三味線ライブ。前回境内で演歌を歌われたさこさん、今回は江戸小唄と都々逸をピリッと聞かせてくださいました。雨あがりでも満開の桜を横に見ながら楽しい春のひとつでした。
感謝。

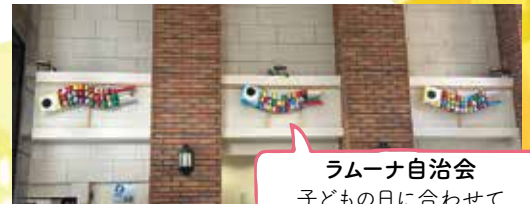


ファミリー戸塚自治会 進級を祝う会

子ども会で進級を祝う会を行いました。最後にみんなでアーチを作って6年生を送り、卒業を祝いました。



戸塚陽栄自治会子ども会 ボウリング大会



ラムーナ自治会

子どもの日に合わせて鯉のぼりを飾りました。



医事座談会

これだけ知っておけば大丈夫!

健診・ワクチン・検査の賢いスケジュール管理

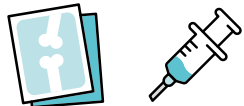
アザリエ自治会 三国 姫子

3月1日(土) 戸塚第三地区による医事座談会が鳥が丘自治会館にて開催されました。

戸塚クリニックの村松院長をお招きし、生活習慣病の予防などについてお話いただきました。

年に1回、40歳~74歳の方は特定健診、75歳以上の方は横浜市健康診査を受けるようにしましょう。

生活習慣病などの予防、早期治療につながります。



更生保護女性会

地域講演会

保護司のビデオ説明と 豎琴アルパを聴く会

柳作町内会 西川 洋子

戸塚区更生保護女性会・戸塚第三地区主催の地域講演会が3月8日(土)坂本町内会館で開かれました。

第一部 石渡保護司様のお話とビデオ鑑賞

第二部 バラグアイの豎琴(アルパ)の演奏

アルパの演奏は鳥が丘の森瑞江さまとご友人お二人によるトリオです。すてきな民族衣装で、見事な演奏を聴かせていただきました。



部会紹介

広報部会

広報部会 副会長 金子 実

広報部会は、ご覧いただいている広報紙「戸塚第三地区だより」（愛称『あさがお』）の制作と、写真展の開催を担当しています。

今年度は、各自治会・町内会から選任された19名の部員で活動しています。

『あさがお』は年3回（7月・11月・3月）発行しています。地域住民の皆様の生活に密着した情報をお届けすることで、より豊かで、安全・安心な暮らしに役立つ紙面づくりを目指しています。

制作の流れは、①各号の紙面構成や特集の企画→②記事の執筆依頼や取材→③編集・校正→④完成した広報紙の配布、というプロセスで進めています。読みやすい紙面を心がけ、文章は簡潔にまとめ、写真を多用するなどの工夫も行っています。

また、写真展は地域の文化的交流を促進する目

的で、毎年1月に戸塚地区センター会議室にて開催しています。ここ数年は、子どもから大人まで幅広い世代の方々から170点以上の作品が集まり、大勢の来場者を楽しんでいただきました。

今年度も写真展を開催予定です。たくさんのご応募を心よりお待ちしております。

広報部会は今後も広報紙を通して、地域のひととの架け橋となれるような活動をしたいと思っています。みなさんの自治会・町内会での活動や出来事などをぜひ広報部員にお知らせください。

どうぞ引き続き、ご支援・ご協力のほどよろしくお願いいたします。



編集会議のようす



写真展のようす



体育部会・青少年部会

春のハイキング

竹の下町内会 谷口 明美

3月15日（土）国府津から下蘇我まで、相模湾とみかんの木を眺めながらのハイキングに行っていました。

春めいてきた中での肌寒い週末となりましたが、山登りの途中は汗ばむほどで、心地よい疲れと達成感で有意義な1日となりました。

戸塚からもさほど遠くはない国府津ですが、目に映る景色から暖かな気候を感じることが出来ましたし、山腹から見下ろした梅園は見頃は過ぎていたものの満開の花を想像しワクワクしました。

あちこちの店先では柑橘が並び、つい足を止めてしまい、それもまた楽しい時間でもありました。



第三地区・吉田矢部地区合同 環境事業部会 施設見学会

坂本町内会 相澤 元治

2月28日（金）に、神奈川県立県営産業廃棄物最終処分場の「かながわ環境整備センター」を見学しました。当日は、総勢21人が参加して、戸塚駅前から貸し切りバスにて現地へ見学に行きました。

この施設は、横須賀の大楠山の上にあり、県内でごみ処理されたものをこの谷に埋めて、最終的には道路になるそうです。この日も大型トラックで大量のごみが運ばれて来て、埋め立て地に置かれていきました。この処分場では、徹底した安全管理と自然環境の保全が行われているとの説明をお聞きして、安心しました。



連載 地域を探したい! 顔

フラダンスインストラクター

柳作町内会 鮫ヶ井 嘉子さん



アロハ!

戸塚スポーツセンターでフラを教えていらっしゃる鮫ヶ井嘉子さんをご紹介します。

40代の頃お母様が倒れられ、お勤めをしながらの介護がはじまり、忙しい毎日。まだ介護保険もない頃、入院はしたくないというお母様を自宅で診ながら、柏尾川をお散歩したり、ご友人とのおしゃべりでつかの間の息抜き。そんな折り、スポーツクラブでフラダンスに出会いました。自分を解放し、癒やしてくれるフラを楽しみながら介護を続けました。

ご両親をみとられたあとは、フラダンスの魅力にますます惹かれて研鑽を積み、日本フラダンス協会インス

トラクターとなりました。

明るく前向きな鮫ヶ井さんとハワイはピッタリだったようです。

ハワイの波 海 愛あふれる人々 そして音楽の素晴らしさを笑顔で語られます。

今もスポーツセンターで水曜日にフラの講座を受け持たれていらっしゃいます。

柳作町内会 西川 洋子

Welcome to
ぷらっと情報局

@谷矢部池公園

特定非営利活動法人 ぷらっと 理事長 浦島路子

春の寄植え講座 4月27日

「春のお花を寄植えで楽しもう」と、大島園の石井徹さん(汲沢町)をお迎えして春の寄植え講座を開催しました。園芸のプロが土づくりから丁寧に教えてくれるこの講座は「2年前に参加して、また参加したいと思って待っていました」という方々や、当日飛び入りもあり、10人が参加しました。今回は特に、参加者のみなさんがとても熱心で、土をさわる前から次々に質問が飛び交いました。

実習では土に肥料などを順番に加えて、それをムラなくしっかりと混ぜる、ここがポイントでした。「両腕で土を底からすくって」「肘まで土がついたら、できています」「腕を回してきて」「徐々に指を開いて土をパラパラと落とす」腕・肘・手首・指の連動した講師の動き

は、すぐには真似できずに皆苦戦しました。

繰り返し練習して土ができると、いよいよ5種類の苗を植えます。縦に伸びる花、横に広がる花、さほど大きくならない花など、その特徴を考えて位置を決め、苗を傷めない手順で植えて土を入れました。手入れをうまくすれば、長く楽しめる寄植えができました。

屋外で2時間の講座ですが、樹林の木漏れ日の中で気持ちよかった、と喜んでいただけました。



鯉のぼり 矢部池に舞う 5月初旬

こどもの日に向けて、今年も矢部池に鯉のぼりをあげました。お天気の良い日には、鯉のぼりをバックに写真を撮影する親子連れも見かけました。素敵な写真撮れたかな。



■5月の「ツリークライミング・春」は残念ながら雨天中止となりました。次は紅葉が楽しめる11月に予定しています。お楽しみに。



防災訓練



竹の下町内会 3月16日(日)

戸塚消防所鳥が丘出張所の漆田出張所長と戸塚消防団第一分団の方々の指導を受け、三角巾の使い方とAEDの取り扱いを体験しました。AEDは毎年体験していますが、声かけの場面や、扱い手の位置なども真剣に学び、取り組みました。また今回はカレーの炊き出しもあり、温かい食は気持ちをなごませると思いました。訓練を定期的に行うことで自信をつけていけると思います。



アザリエ自治会・協和町内会合同 2月16日(日)



令和 7 年度行事予定 (令和 7 年 6 月 14 日現在)

町内会・自治会	夏祭り	秋祭り
ラムーナ自治会	7月19日⊕ 坂本第二公園	未定 坂本町内会と共催
アザリエ自治会	7月26日⊕ 矢部小学校	—
六町内会*	8月1日⊕2日⊕ 街山八幡社	9月13日⊕14日⊕ 各町内・街山八幡社
坂本町内会	8月2日⊕ 第六社	未定
戸塚グリーンヒル自治会	—	未定 坂本町内会と共催
鳥が丘自治会	8月23日⊕	—
鳥が丘ドルチェ自治会	鳥が丘第一公園	—
協和町内会	8月23日⊕ 猿ヶ谷公園	—

*蔵坪、柳作、竹の下、谷矢部西(当番)、谷矢部東、ファミリー戸塚

行事	日程	場所
地域防災拠点訓練	10月4日⊕	鳥が丘小学校
	11月8日⊕	矢部小学校
第51回 健民体育祭	10月5日⊕	鳥が丘小学校
モルック大会	11月22日⊕	矢部小学校
ドッジビー大会	2026年1月31日⊕	矢部小学校
第17回 写真展	2026年1月 22日⊕~25日⊕	戸塚地区センター 会議室A
春のハイキング	2026年3月8日⊕	未定

表彰

民生委員・児童委員永年在職表彰 受賞

鳥が丘自治会
割田 陽子さん



戸塚区老人クラブ連合会 他 永年貢献感謝状 受賞

坂本町内会
小池 泰さん



小池さんは、長年にわたり戸塚区、第三地区および坂本町内会の老人クラブの要職を務められ、組織の発展に多大な貢献をなされました。この度職をご退任されることになり、各組織から感謝状が贈られました。これからも益々お元氣にご活躍ください。
(広報部会 記)



桜が咲き春の訪れを感じる4月は、新しい生活や挑戦を始める方が多い季節ではないでしょうか。

広報部も半数近くのメンバーが交代し、新メンバーによる、斬新な広報紙をお届けします。

この中にはそれぞれにドラマがあり、時に読者から感想や感謝のお言葉を頂くことがあり、やりがいを感じます。

広報紙「あさがお」を、楽しんでいただければ幸いです。

戸塚グリーンヒル自治会 吉村 隆



『あさがお』への感想やご意見をお寄せください。
宛先はこちら totsuka03chiku@gmail.com